

入居企業紹介

その60

SICに入居されている企業をご紹介します。

SIC-1 306

有限会社ジャパンテクニカルパートナー

自らの能力と向きあうこと



■代表プロフィール

有限会社ジャパンテクニカルパートナー
代表取締役 木村 光(きむら ひかる)さん
東京都世田谷区豪徳寺に生まれ育ち、現在、相模原市西橋本に在住、
登山と読書が趣味の63歳

■起業しようと思ったきっかけは？

1964年に山崎製パン株式会社に入社、杉並工場2年、大阪工場9年、横浜工場4年の計15年間にわたり生産現場で機械導入や修繕、メンテナンスを通じ、知識とノウハウを習得する。

その後、「現場の仕事はすべて覚えたので、さらにやりがい欲しい。」と上司に要望し、本社勤務となり、全国の山崎製パンの関連会社の工場建設プロジェクトの一員を務める。当時の自分を思い出し、「上司に要望したことは、思い上がっていたかもしれないが、現場と工場建設プロジェクトの経験が今の事業の骨格を作った。」と笑って語る。

特に、建設プロジェクトで電気、給排水、機械、建設の専門家と協力し、同じ目標と大きなやりがいに向かう喜びを知ることができたことは、モットーである「自らの能力と向かい合い、常にその能力を高めることを目指す」に通じている。

42歳、その人柄と経験を買われ、食品機械メーカーの役員となり、機械を使う側から提供する側に移る。当時、赤字部門であった機械メンテナンス事業を立て直し、その後も営業としての実績を積み上げた。

55歳となり、「機械の知識と現場での経験を活かし、これからの食の安全に向けたメンテナンス業を通じて、自らを高めたい」とSICで有限会社ジャパンテクニカルパートナーを起業した。

■事業紹介

主な事業は、食品製造機器のメンテナンス。最近では、食品メーカーから異物混入対策として、機械清掃と機械メンテナンスを合わせての依頼が多くなっている。

機械の修理や部品交換を行うと、掃除も必然的なニーズであったため、創業から他の企業にできない領域できめ細かいメンテナンス、改修、清掃を行っている。

■一番苦労していることは？

取り組んでいるのは、若手の育成。少人数の企業であるからこそ、社員一人ひとりが責任を持って現場作業から事務作業までこなせる人を育てることに力を入れている。

3Kの仕事と言われるかもしれないが、ビジネススーツではなく作業着を着る誇りを企業風土に行きたい。

■これからの夢または目標は？

西部劇「荒野の7人」には、色々な名台詞がありますが、「うーん マンダム」の宣伝でおなじみのチャールズ・ブロンソンが「おじさんは、勇気があるがお父さんは臆病で盗賊に食料を差し出すばかりで戦わない」と言う村の子どもに、「俺は妻子を養う勇気が無いから」と言うところがある。

中学生の頃、大人になったら妻子を養えるのかなと思った。(荒野の7人は映画館で14回、次がジョン・ウェインのリオブラボーで8回見た。)ほとんどの人は、生活の為に働いていると思う。小学生や若者に夢を持ってなんて、ましてやそれを仕事になんて・・・、目標はもつべきですが・・・。夢を仕事に出来た人はまれだと思う。

これからは、10代の頃に戻り、山に毎週のように登りたい。今までは、仕事も山も歩かずして走ってきたが、これからは周りをゆっくり見ながら、地図の時間を守ってゆっくり歩かなければと思っている。

【お問い合わせ先】

有限会社ジャパンテクニカルパートナー
SIC-1 306号室 TEL: 042-770-9006 FAX:042-770-9007



SICからのお知らせ

「ニュービジネスリーダー」育成セミナー

SIC 経営塾

塾生募集

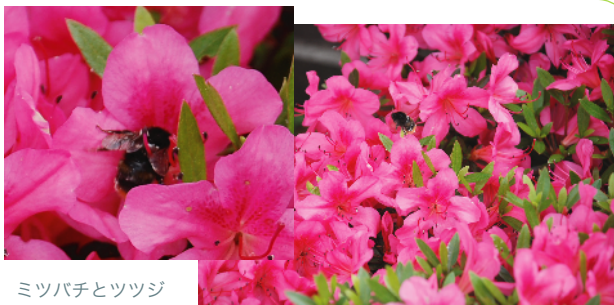
締切りが迫っています！！

- 開催期間 平成21年6月～平成22年1月(全11回)
- ◆募集人員 15名 ■対象 経営者または経営幹部
- ◆受講料 178,500円(消費税、一泊二日の合宿費を含む)
- お問い合わせ: SIC-2 中村(内線2004)

経済産業省緊急経済対策による 研究開発補助事業等説明会開催のご案内

日時: 6月11日(木) 17:30～19:00
 場所: SIC-1 ロビー 参加費: 無料 定員: 30名(先着順)
 お申し込みは、SICホームページからお願いいたします。

SICの四季



ミツバチとツツジ

みつばち: 日本ミツバチは、蜂蜜の大量生産ができる西洋ミツバチが輸入されてからは、養蜂家から見放される存在となった。日本ミツバチの蜂蜜は、蜂の習性と独特な採蜜法により様々な花の蜜がブレンドされた形で存在しているので、百花蜜と呼ばれるタイプが多いのが特長。(江戸時代の文献では「百花ノ精」と賞讃されていた。)

石川の東海道 道中記 第8回

—平成21年4月4日(土) 津島～四日市宿—

夜行バスのほうが、名古屋に1時間早く着くので、生まれて初めて利用することにした。うとうとし始めたと思ったら、6:10に名古屋到着。名鉄に乗り換えて津島駅 7:10 到着、前回の交差点まで戻りスタートする。

愛宕神社を過ぎ佐屋宿までは4kの道のりであるが、町並みにはほとんど雰囲気を残すものはない。宿場には代官所跡の石碑があり、向かい側の小さな公園には、同じく渡し場の石碑がぼつんと立っている。昔はここから木曾川を下り桑名に入ったそうだ。県道を弥富まで田園風景を楽しみながら歩くと、イオンの大きなショッピングセンターがある。ここで一休みして東名阪自動車道と関西本線のガードをくぐると1号線に当たる。ここを右折するといよいよ木曾川を渡る。これまで東海道の川をいくつも渡ってきたが、河原が少なく水量が豊富な川は始めてである。1.5kほどで今度は長良川に架かる伊勢大橋を渡り、川沿いの堤防を南下すると、六華苑(写真)が見えてくる。鹿鳴館を設計したジョサイア・コンドルによる洋館と和館が合体した建物で山林王の諸戸清六の邸宅であった。暖炉を使用した先進性が洋館にあると思えば、和館には茶室など凝った造りが随所にみられる。



少し先には、宮から桑名までを舟で下った七里の渡しになるが、広重の「桑名」に描かれている幡龍櫓(ばんりゅうやぐら)が復元されている。

歩を進めると1667年に建立された春日神社青銅の鳥居があり、鋳物で栄えた往時を偲ばせ、やがて火の見櫓の矢立場となる。ここを左折して進めば町屋橋となる。

街道脇には神社仏閣も多く、また、桜並木が随所に見られ、雨も降り出し寝不足のせい歩みは遅いが、四日市までの12kの道程もあまり長くは感じなかった。三滝橋を渡り四日市宿に入り、名物の「なが餅」を笹井屋にて購入。雨は更に激しくなり20分ほど進むと五日市商店街のアーケードがあり、おかげさまで雨が避けられ宿泊先に 17:00 到着した。午後からは雨に降られた一日でしたが、「桜を愛でる」ことが各所で出来て充実した1日で、歩行距離は35kでした。

2009年6月

【今月の経営スケジュール(参考)】

経理: 5月源泉税・地方税納付、給与計算・試算表作成、請求、支払業務

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6 SIC-2 エレベーター点検
7	8 *SIC-1 エレベーター点検	9	10 SIC-2 ガラス清掃 フィルター清掃	11 補助金 緊急説明会	12 SIC-1 フィルター清掃	13 経営塾
14	15	16	17	18	19	20 *SIC-2 電気設備法定点検 再点検
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3 経営塾	4 経営塾

* エレベーター点検 SIC-1 10:00～11:00の間はご利用になれません。
 * 電気設備法定点検 SIC-2 12:30～13:30(12:45～13:00全館停電)となりますので、ご了承願います。お問い合わせは 生井(内線1116)まで(再点検)



青山学院大学

理工学部
機械創造工学科教授
副学長 岡田 昌志氏

大学における“産学連携活動”は、これまで大学ごとに企業と提携し、独自に活動を進めるケースがほとんどでした。そのため企業からの多岐にわたる要望に個別の大学では対応しきれなかったり、一方で中小の企業にとって大学への相談は敷居を高く感じたりなど、スムーズに循環するネットワークづくりが不十分であったのが実情です。

そこで、神奈川県内に拠点を置く企業のニーズと大学の研究シーズとのマッチングを目指し、県内の大学、公的産学連携支援機関、企業団体等によって構成される公的組織「かながわ産学公連携推進協議会」が2月に発足しました。

そして同協議会は、企業からの相談窓口を公的産学連携支援機関に設置し、個々の要望に最適な大学（研究室／教授）を企業に紹介するシステムを構築しました。この取り組みによって、神奈川県内の“産学公連携活動”をより活発に展開させ、大学はさらなる社会貢献を担うことが出来るようになりました。

“産学連携による地域貢献”を掲げる同協議会の方向性は、本学の取り組みと合致するものであり、本学も積極的に同協議会へ参加することにいたしました。地元企業のみならずからの相談窓口が公的機関に設けられることで、これまでとは異なる新しい企業との出会いが生まれ、本学の研究活動もさらに活発化すると期待しています。また、企業だけではなく、他大学と連携する機会も多くなると予想され、より高いレベルでの地域および社会への貢献ができると考えています。

本学の取り組みは基本的には理工系が中心になるとは思いますが、理工学部・理工学研究科に限らず、“文理融合”を謳う社会情報学部・社会情報学研究科も地域貢献を担うには欠かせない存在となるはずです。

ご案内

経済産業省緊急経済対策による「研究開発補助事業等」のご案内

1. ものづくり基盤技術の開発支援（戦略的基盤技術高度化支援事業）

- 1) 委託金額：【一般枠】5千万円以内／テーマ。
【川下分野横断枠】1億円以内／テーマ（予定）。
- 2) 研究開発期間：単年度（平成22年3月31日まで）
- 3) 募集期間：平成21年6月1日（月）～6月30日（火）
- 4) 応募資格：
 - (1) 一般枠→認定を受けた特定研究開発を基本とする研究開発（うち1年で実施できる部分）。
 - (2) 川下分野横断枠

2. ものづくり中小企業の試作品開発から販路開発等への支援

- 1) 補助金額：下限＝100万円、上限＝1億円。
補助率＝2/3（1/3は自己負担）
- 2) 補助対象経費：直接人件費、原材料費、設備費、外注費、

またさらには、各企業からの多様な相談に対応するためには、神奈川県内のネットワークとの前提があるとはいえ、本学の青山キャンパスにおける経営学や法学など人文・社会学の豊富な“知的財産”も生かせるのではないのでしょうか。「かながわ産学公連携推進協議会」への参加をひとつの契機として、“総合大学”である青山学院大学は、地域と社会の発展のためにさまざまな活動に積極的に取り組んでまいります。

▲かながわ産学公連携推進協議会 参加大学、機関▲
- 敬称略・順不同 -

【大学（産学連携室、リエゾン）】

青山学院大学 神奈川大学 神奈川工科大学 関東学院大学
東海大学 東京工芸大学 東京都市大学（旧武蔵工業大学）
明治大学 横浜国立大学 横浜市立大学

【企業団体・企業等】

(社)神奈川県工業協会 (社)横浜市工業会連合会
川崎市工業団体連合会 昭和精工株式会社

【公的産学連携支援機関】の窓口について

神奈川県産業技術センター 技術相談室(Tel.046-236-1510)
尾上町駐在事務所(Tel.045-633-5124)
(財)神奈川産業振興センター
企画情報部 企画調整課(Tel.045-633-5062)
(財)横浜企業経営支援財団
経営支援部 産学連携課(Tel.045-225-3733)
(財)川崎市産業振興財団
新産業振興課 産学連携担当(Tel.044-548-4112)
(財)相模原市産業振興財団 (Tel.042-759-5600)

上記機関の窓口で、コーディネーターが詳細をうかがい、最適な大学研究者をご紹介します。大学の研究者との共同開発等をご希望の方はご相談ください。

青山学院大学相模原キャンパスの研究者については、青山学院大学Webページの理工学部又は社会情報学部から「教員紹介」をご参照ください。

【お問い合わせ先】

共同研究について：青山学院大学 研究支援ユニット
課長 杉野郡二 TEL: 042-759-6056

セミナー等の開催について：

青山学院大学 学生支援ユニット 学務グループ
理工学研究科担当 遠藤 明 TEL: 042-759-6033
E-mail: aendo@jm-aoyama.ac.jp
<http://www.aoyama.ac.jp/college/science/index.html>

※6月11日（木）17:30～
SIC-1 ロビーにて説明会を開催いたします。
詳しくは、SIC ホームページをご覧ください。

- 3) 研究開発期間：単年度（平成22年3月31日まで）
- 4) 募集期間：平成21年6月15日（月）～25日（木）
- 5) 応募資格：国が定める中小事業者である事
（資本金3億円以下、従業員300人以下）

3. ものづくり中小企業の製品実証等への支援

- 1) 補助金額：下限＝50万円、上限＝500万円。
全額補助。
- 2) 研究開発期間：単年度（平成22年3月31日まで）
- 3) 募集期間：平成21年6月15日（月）～6月25日（木）
- 4) 応募資格：国が定める中小事業者である事
（資本金3億円以下、従業員300人以下）

企業をサポートし隊!!

【シリーズ企画 企業支援の現場から・・・資金繰り表を作成しよう!】

中小企業の社長さん!
資金繰り表を作成していますか!?

川津公認会計士事務所
公認会計士 川津 文武

この不況により資金繰りに苦しむ企業は少なくないと思います。その資金繰りを少しでも改善するためには、資金繰り表を作成・活用し、日頃から留意しておくという良いポイントがあります。ぜひ、出来ることから、実践してみてください。

□資金繰り表を作成しましょう!

資金繰り表を作成するのはなぜでしょうか?現状を把握し、将来を予測して行動するためです。まずは精度の高い「日繰り表」を作成します。それにより目先の支払が行なえるか、入金と支払のタイミングによっては支払ができない日がないかを検討するのです。次に今後とるべき行動を予測するために、「3ヶ月先の月次資金繰り表」をある程度の精度をもって作成します。これにより金融機関等との打合せを早めに行なうことができ、3ヶ月先の資金の準備が可能となるのです。さらに、「2年程度先までの月次資金繰り予測表」を作成します。これは今後の資金の構想練のために活用します。2年後を見据え、資金調達は、今なのか、まだ先で良いのかという時期を検討したり、資本で調達するか借入金で調達するかという資本構成を検討したりするのに活用するのです。

□資金繰り改善のポイント

さて、資金繰り表を作成し現状を分析したときに、資金繰りがあまり良くない。その場合に資金繰りを改善するために、どんなことに留意すればよいのでしょうか?その留意点をいくつか挙げると次のとおりです。

- 在庫を少なくする。
- 売上代金の回収方法として、「前受金」や「現金売上」の可能性を探る。
- 売上請求書に入金日を記載する。記載がないと先方がいつ支払って良いのかが曖昧になってしまうし、記載日があることで先方に回収遅延の連絡するタイミングが明確になる。
- 仕入れてから在庫になり、それを売上げて代金を回収するまでのサイトを短くする。
- 売上債権も仕入債務も、例えば「末日締め翌月末日入金や翌月末日支払」と同じ条件にせず、数日でも支払条件を遅く設定する。これにより末日入金を見込んで、その数日後の仕入債務の支払に充てることができる。
- 例えば「月末締めの翌月支払」の条件で物品購入をする場合に、月末に購入しなければならないのか、翌月初めの購入でも業務上問題ないのかを検討する。それにより、およそ1ヶ月近く支払いを後に延ばすことができる。
- 遊休資産を売却して現金化を図る。
- 固定資産を購入する場合にリースを活用する。
- 手形割引や借入金を活用する。
- 増資をする。



長屋門
SIC アドバイザー 権藤徹志さん画

チャレンジショップを担当の飯山インキュベーションマネージャーの「飯山のいい店みつた!」と「山本のめし屋レポート」を隔月で掲載しています。

山本のめし屋レポート 蕎麦「驚ひら」

石臼挽き自家製粉、手打ち蕎麦と酒と手作り料理の店

相模原駅南口から徒歩4分。

手打ち蕎麦と地酒と創作料理の美味しい店「驚ひら」を紹介します。

脱サラしたご主人と奥さん二人で切り盛りするお店は蕎麦はもちろんですが、お店づくりにこだわり、街中の喧騒を忘れさせる静けさで洒落ています。

お蕎麦、お酒、お料理どれも美味しい。

美味しいお蕎麦が食べたいときも、ゆっくりお酒と食事を楽しみたい特別な日にも、おすすめです。

バナナアイスに黒糖焼酎
(大人のデザートです。)



天せいる (天然海老) 1,600円



とるるせいる (大盛り) 1,300円

■住所 相模原市相模原5-1-11 ■Tel.042-852-3321 ■営業時間 火 11:30~14:30 水 17:30~21:00 頃 ■火曜定休 駐車場有り

編集後記

5月の真夏日、新型インフルエンザ日本上陸。今月からクールビズ。何があっても、時間は先へ先へと進む。世界のGMは悪いところを全て出し尽くし、生まれ変わるのだとあるメディアが報じた。6月1日のNY株価は上昇…。時には意地を張ることも必要だけれど、意地を張ると肩が凝り、血液の循環が悪くなり、頭もどこもかしこも調子がわるくなる。その影響は、本人に留まらない。 荻島

★ご意見・ご感想をお待ちしています。(株)さがみはら産業創造センター(SIC) 〒229-1131 相模原市西橋本5-4-21 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp> E-mail: koho@sic-sagamihara.jp